

PAPRIKA CAKE



基本枚数・十九枚

—小さい人間の妻と
大きい竜人の夫の
ラブラブ初夜—

ちっちやい系
花嫁



「お花ちゃん」

竜人一族の竜之介とは幼なじみで許嫁同士。
背が低く胸も小さめの和撫子。性格だが
恥ずかしがり屋でおとなしい性格なので
大好きな旦那様は積極的にならいたいので
セックスの時は積極的になる。

旦那様（竜之介）

「お花ちゃんとは子供の時から

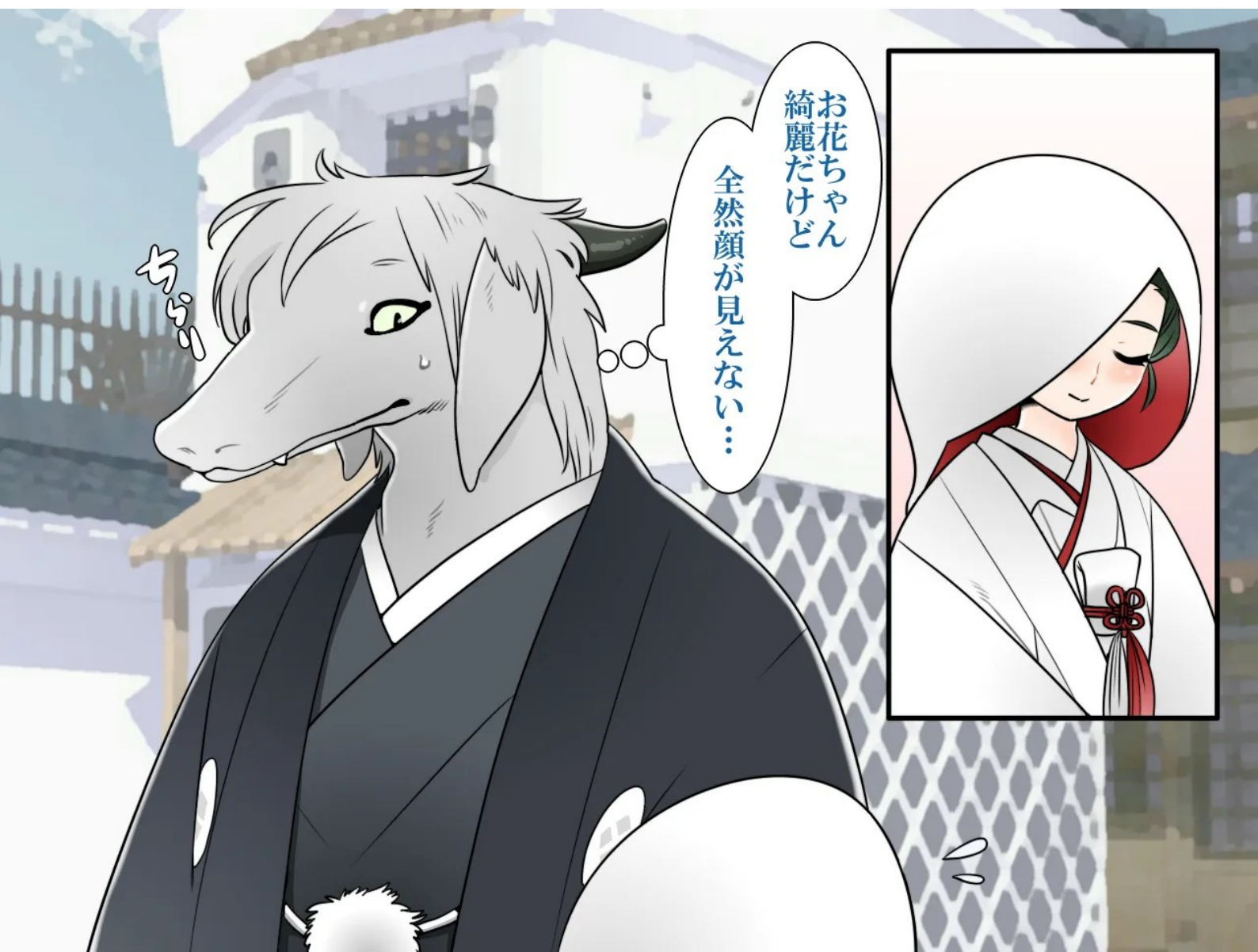
一緒に遊んでいた仲間。の時から
婚礼の後、初夜でお互いの初体験を済ます。
お花ちゃん、の身体が小さいため
内心では

「挿入できないかも」

と心配していた。

婚礼のお披露目をするお花ちゃんと竜之介。
身長差がありすぎてせっかくの
お互いの衣装をよく見ることはできない。



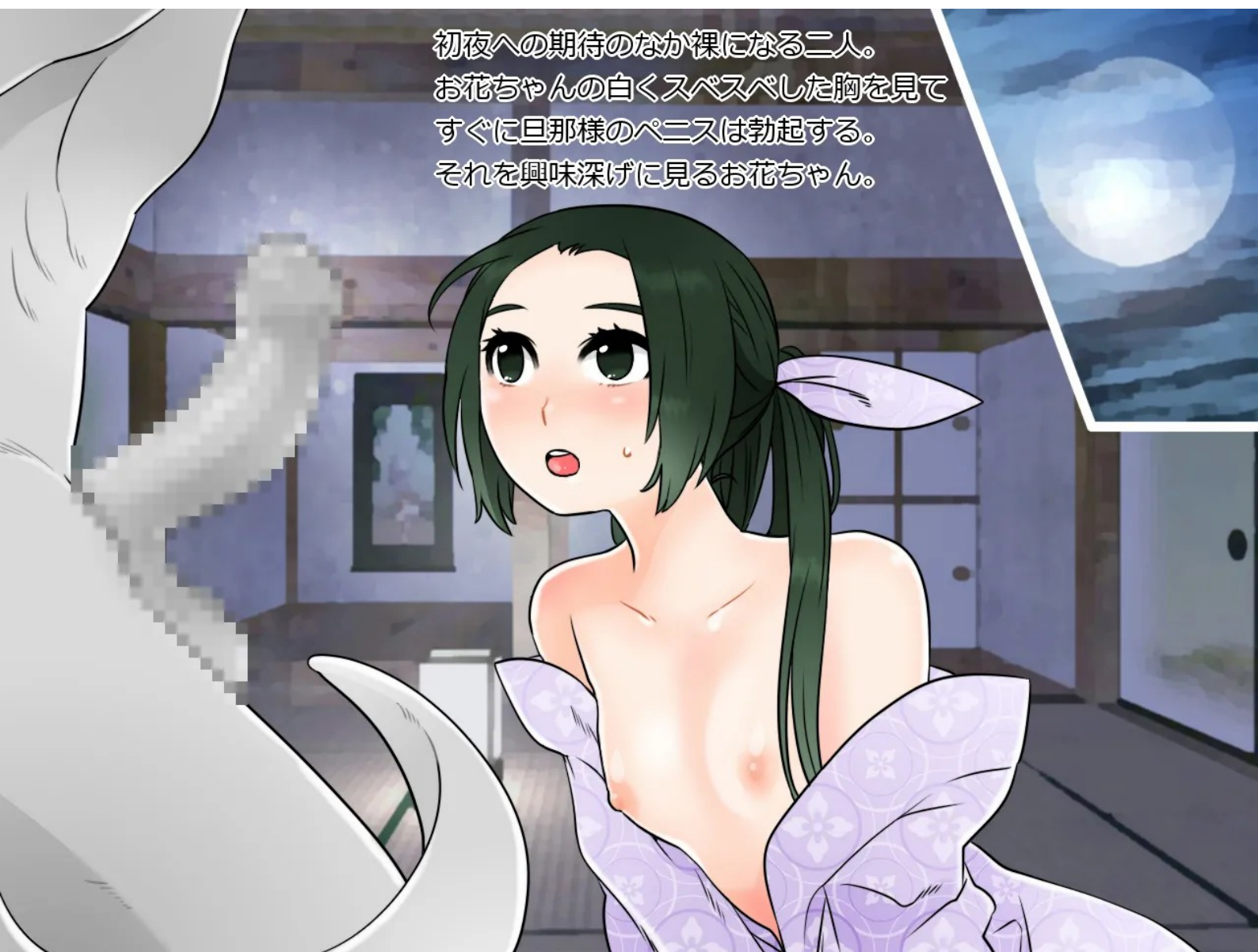


お花ちゃん
綺麗だけど

全然顔が見えない…

ちゅー

初夜への期待のなか裸になる二人。
お花ちゃんの白くスベスベした胸を見て
すぐに旦那様のペニスは勃起する。
それを興味深げに見るお花ちゃん。





じー...

あ...いや...
そんなにジツと見られると
恥ずかしいから...

と...殿方のコレは
こんなに大きいのですね...

旦那様にまたがり
ペニスの大きさを確認する。
お花ちゃんはその大きさに少し臆するが
興奮して胸を高鳴らせる。



こ…これが
私の中に入るのですね

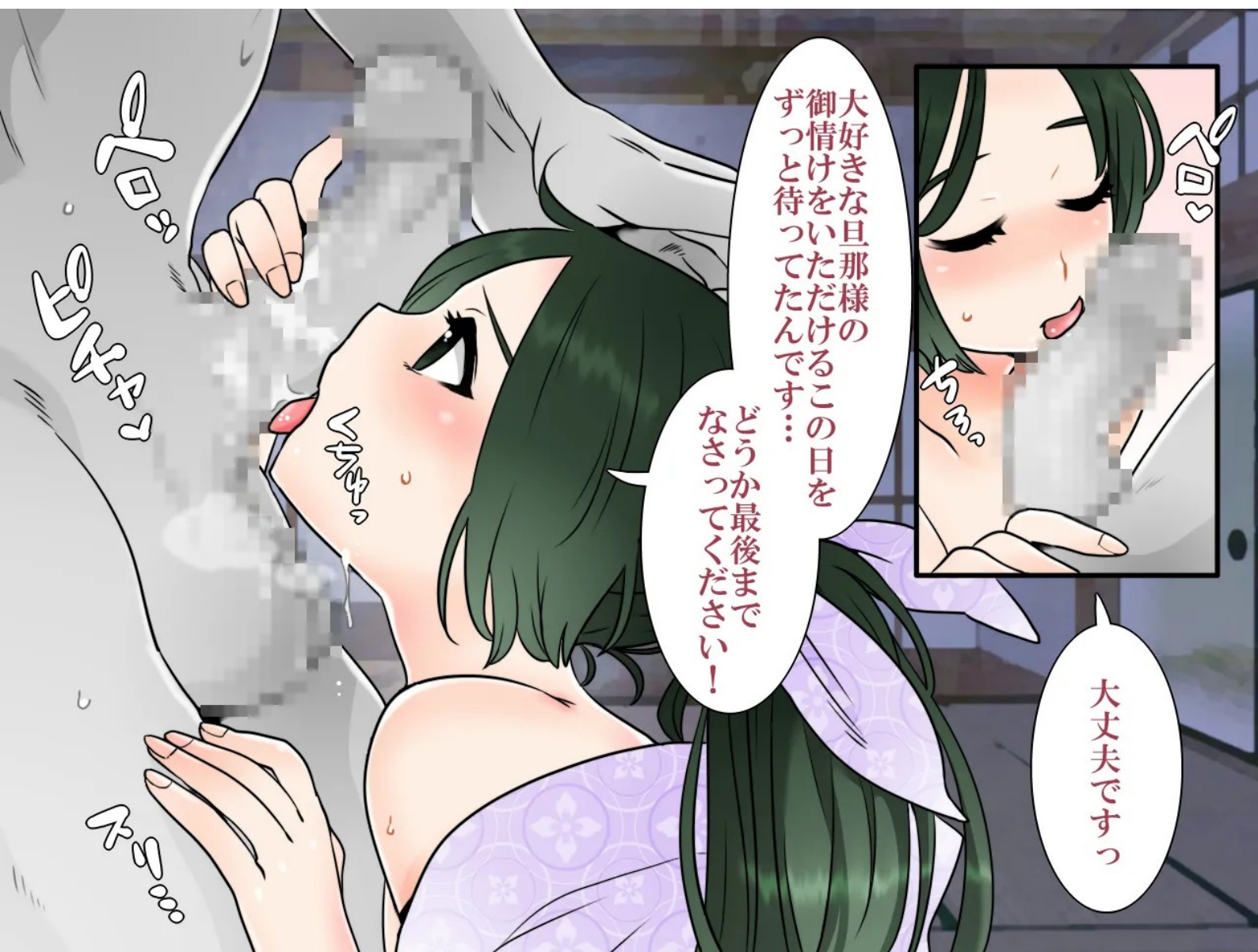
ん…
すごく痛かったり
無理そうだったら
止めてもいいからね

ドキ
ドキ
ドキ
キム





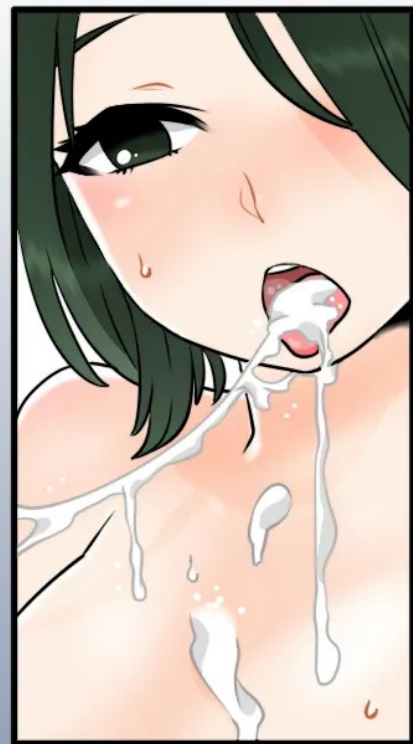
事前に勉強した通りに
ペニスを萎えさせないように
懸命にフェラチオするお花ちゃん。
小さな口で舐められるとくすぐたさで
ペニスがピクンと跳ね上がる。



大好きな旦那様の御情けをいたただけるこの日をずっと待ってたんです…

どうか最後までなさってください！

大丈夫ですっ

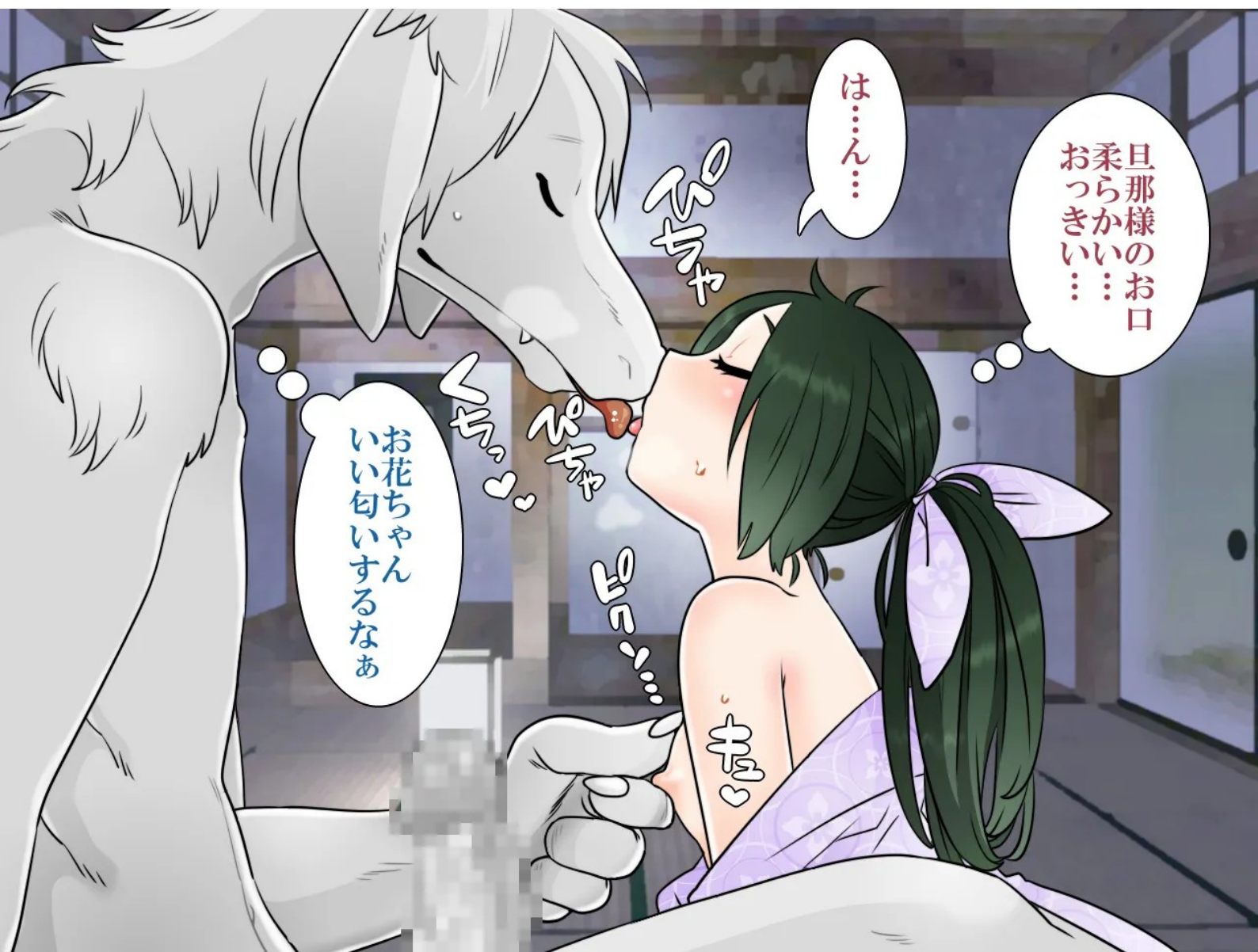


丁寧なフェラチオで
すぐに射精してしまう旦那様。
たっぷりと口内に出された子種を
おいしそうに飲み込む。
口に入りきらなかった精液が
はだけた胸元にこぼれている。



舌を絡めてキスする二人。
お花ちゃんの小さい胸をつまむと
身体を震わせて息が荒くなり
より体を近づけてくる。





は……ん……

旦那様のお口
柔らかい……
おつきい……

お花ちゃん
いい匂いするなあ

スナッ

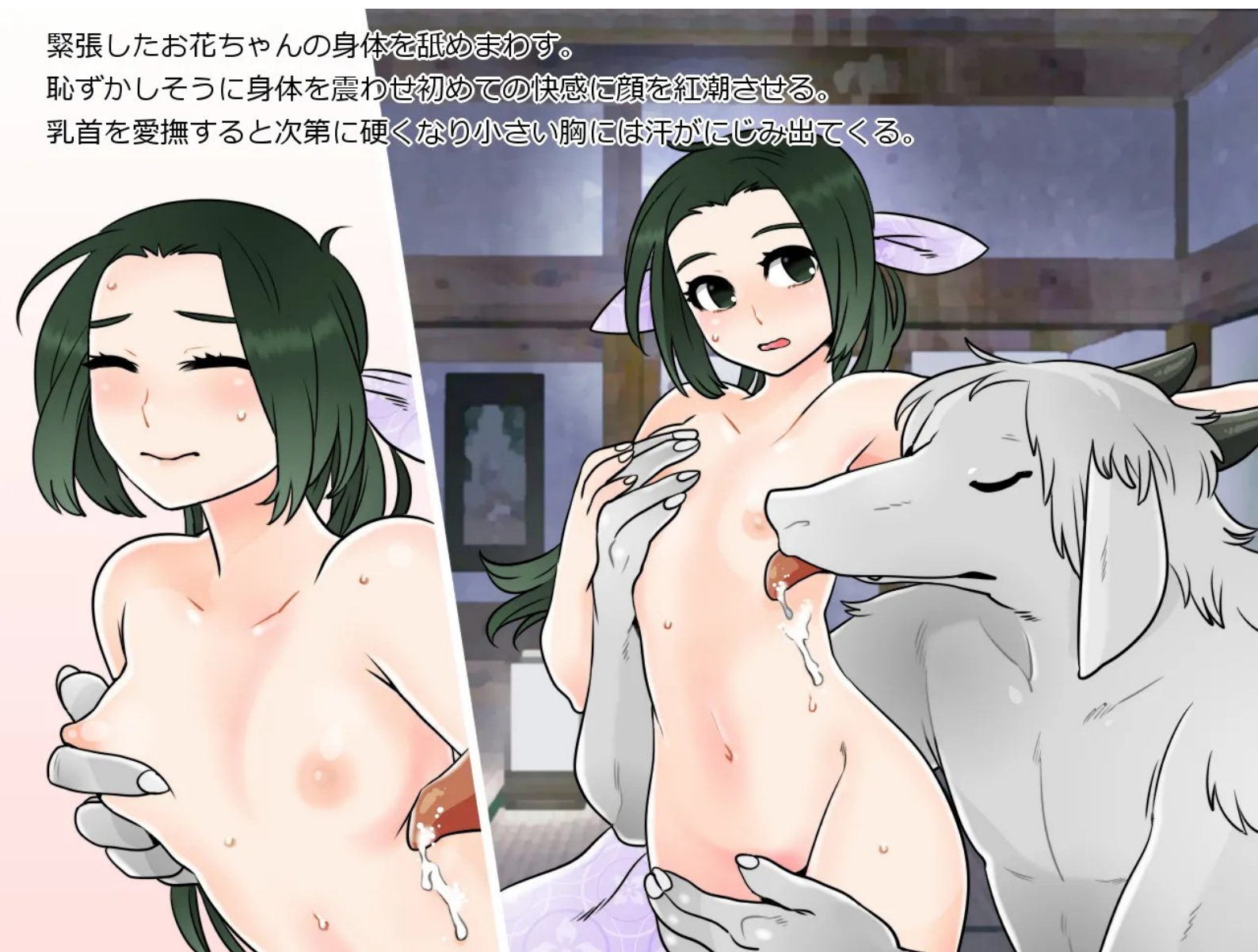
くちゅ♡

ぺちゃ

ゴニョ……

ちゅ♡

緊張したお花ちゃんの身体を舐めまわす。
恥ずかしそうに身体を震わせ初めての快感に顔を紅潮させる。
乳首を愛撫すると次第に硬くなり小さい胸には汗がにじみ出てくる。





丹念に性器のまわりも舐めて愛撫する。
小さい膣は愛液が溢れてヒクヒクと動いている。



ぽくぽく

ぽく...

キュ

あ...ん
旦那様
そんなところ...
は...恥ずかしい...です...

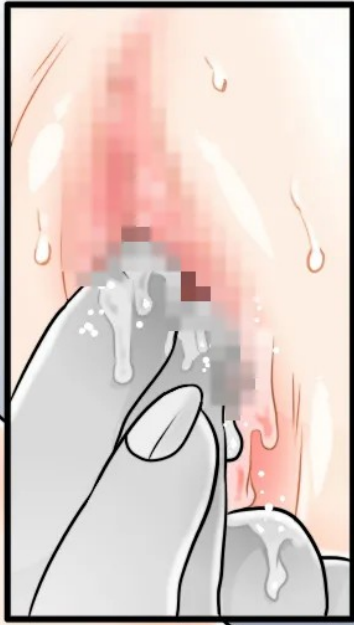
あつ♡

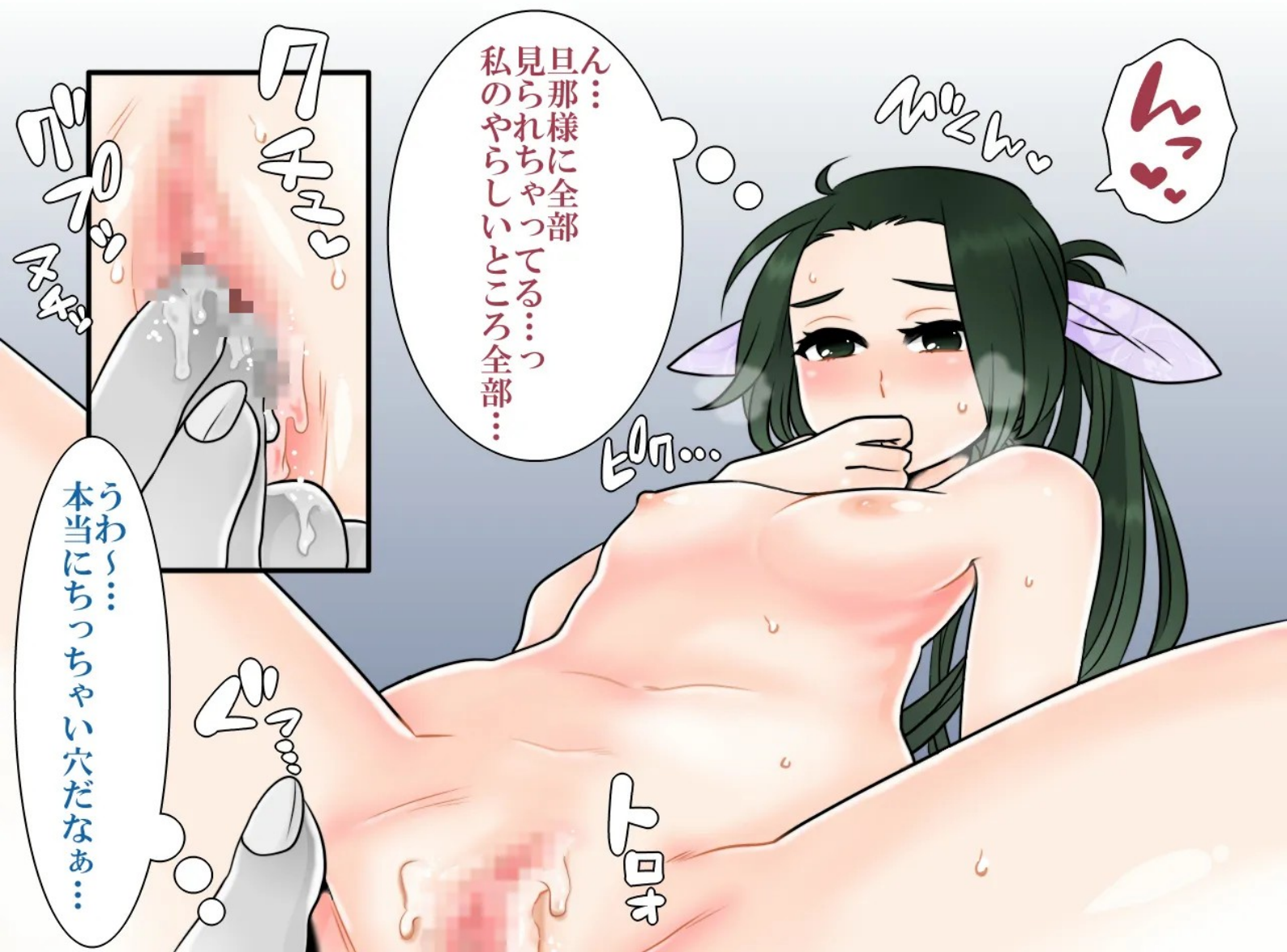


身体すごく
つるつるしてる

ビチャ
ビチャ♡

痛くないように優しく膣を広げる旦那様。
指を入れて少しずつ処女穴をほぐすと
お花ちゃんは羞恥心と快感で喘ぎ声をもらす。
身体を震わせながら声を抑える様子が
さらに旦那様を興奮させる。





ん…
旦那様に全部
見られちゃって…っ
私のやらしいところ全部…

うわ…
本当にちっちゃい穴だなあ…

トロォ

ヒョ…

ん…

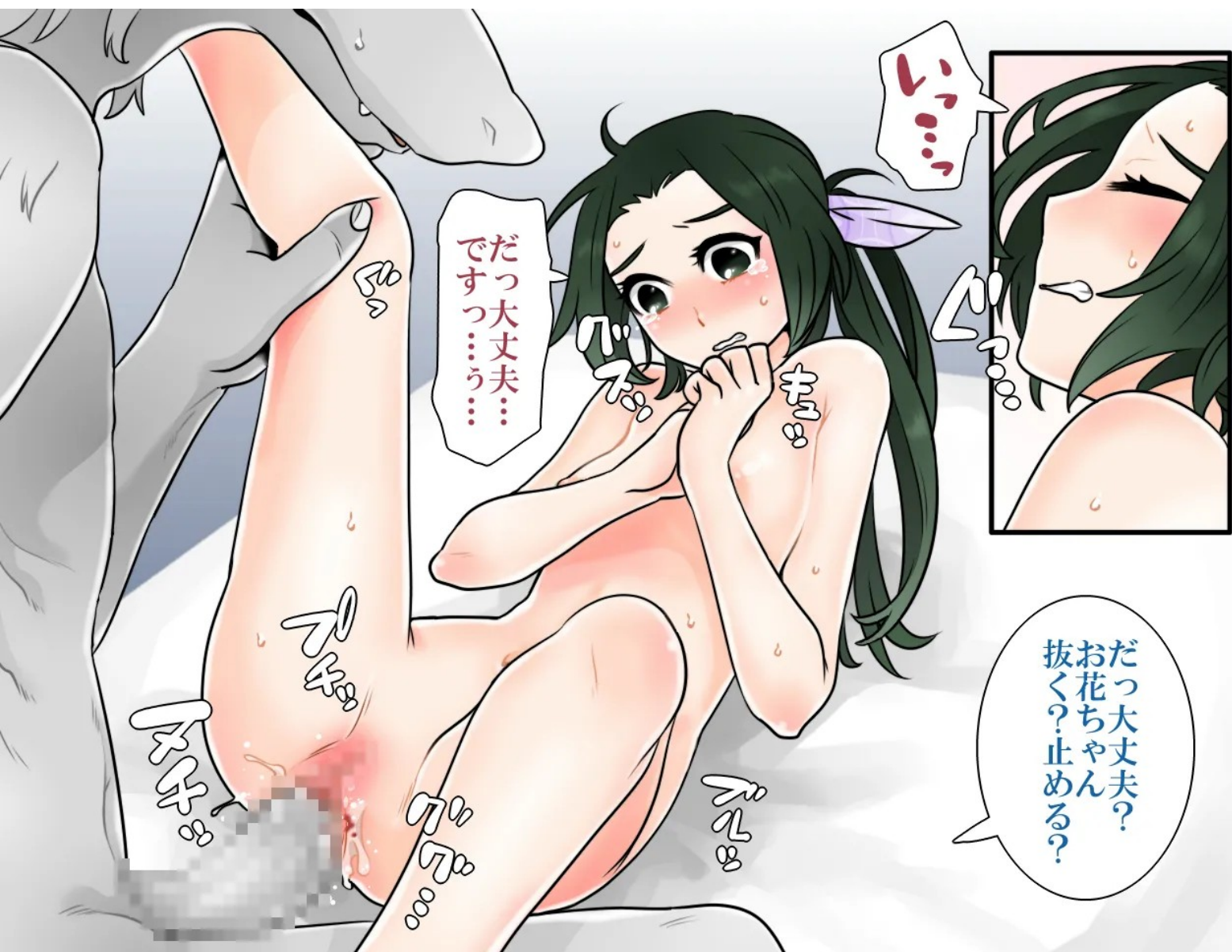
ん…

カチン

カチン



膣穴が十分に濡れたところで
ゆっくりとペニスを挿入するが
処女膜が裂けお花ちゃんは
苦痛の表情を浮かべる。
旦那様は可哀想に思う反面
妙な興奮をおぼえている。



だっ大丈夫...
ですっ...う...

い...

だっ大丈夫?
お花ちゃん?
抜く? 止める?

破瓜の痛みに耐えながら
涙を浮かべ旦那様を気遣う。
ペニスを細かくピストンさせると
ピクンと身体を跳ねさせて
動きに合わせて小さい声を出す。





ゆるいピストンを繰り返していくうちに
だんだんと身体と膣穴が緩和し
お花ちゃんは甘い声を漏らすようになる。
根元までペニスが入るわけではないが
愛液でトロトロに蕩けつつ
動きに合わせて締め付ける膣は
十分な快感を得ることができる。





お花ちゃん
気持ちいい？

はっ...はっ...
なっ...なっ...
身体の中...が...か...
へんな感じが...です...



射精しそうになり膣からペニスを抜く旦那様。
お花ちゃんの身体を持ち上げて
柔らかく張りのある尻の感触を楽しむ。
性器同士が擦れて大きな手で身体を撫でられる快感に
お花ちゃんは息を荒くする。



姿勢を変えてもう一度挿入する。
今度は柔らかい膣にすんなりと挿入でき
お花ちゃんの喘ぎ声も
よりいっそう大きくなっている。
薄い身体の小さい胸をつかんで揉むと
膣内の肉がキュッと締まる。





ん…

旦那様の逞しいものが
私の一番奥のところに…っ

あっ

ぐっ…

ぐっ…

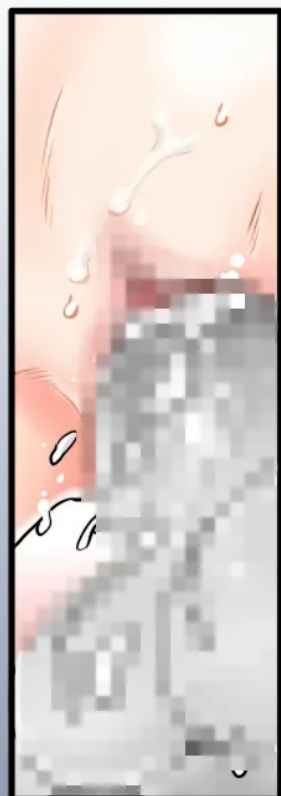
どっ

きゃい

はあっ

んっ
んっ

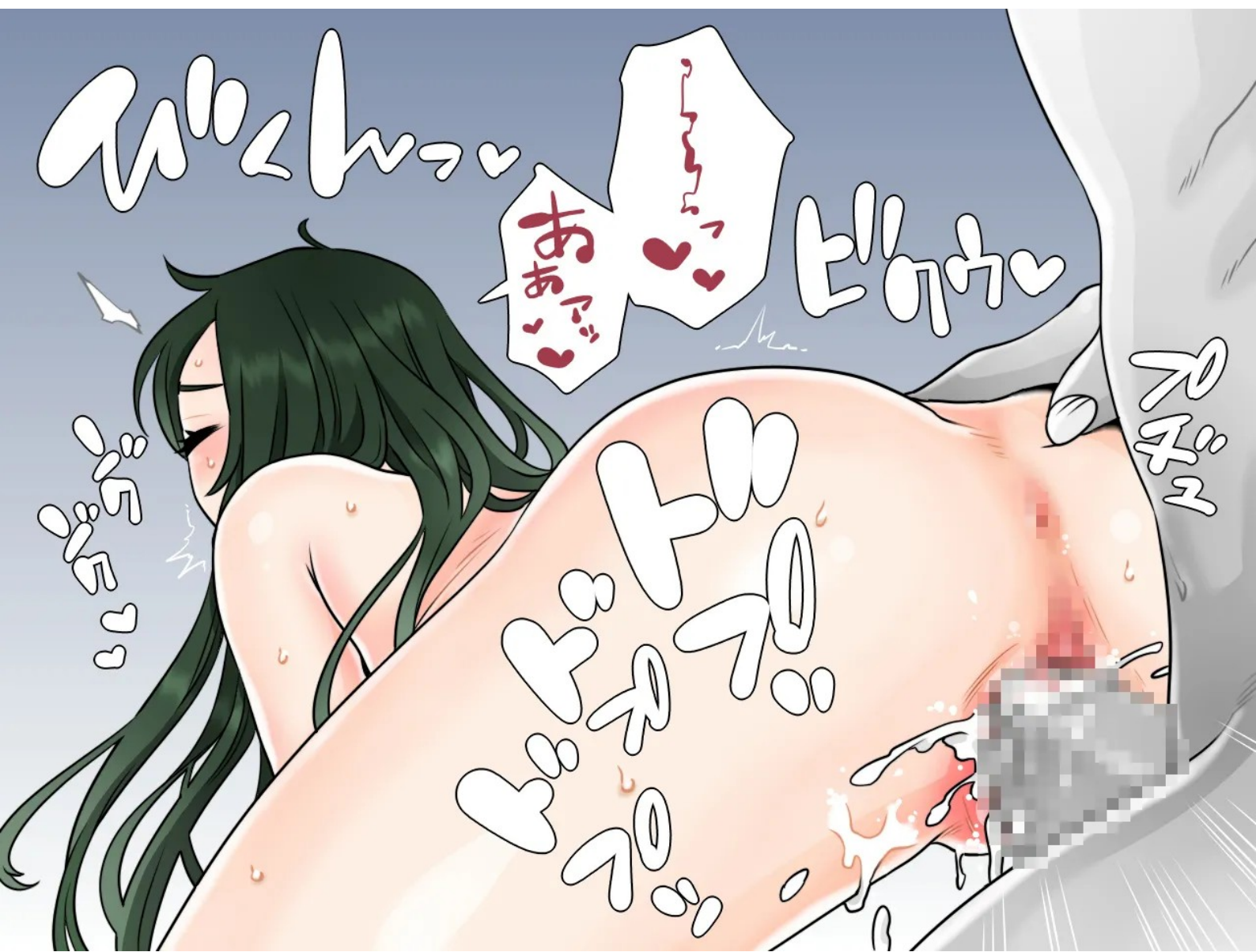
興奮してきた二人は
さらに激しく動いて快感を貪り
静かな部屋には
愛液と精液の混ざり合う
粘りのある音が響いている。
旦那様は腰をつかんでペニスが
子宮口にぶつかる感触を楽しむ。





膣奥に押し付けるようにして射精する旦那様。
射精の勢いでペニスが跳ね上がり
膣を抉られたお花ちゃんは旦那様と同時にイク。







ぐったりして旦那様に身を寄せるお花ちゃん。
絶頂の快感で痙攣している膣と
引き抜かれたペニスからは
血が少し混ざった子種が滴り落ちている。
初めての感覚で三人はぼんやりしながら
お互いの身体を撫で合う。



お花ちゃん
疲れた？

ふえ...？
はい...
あ...

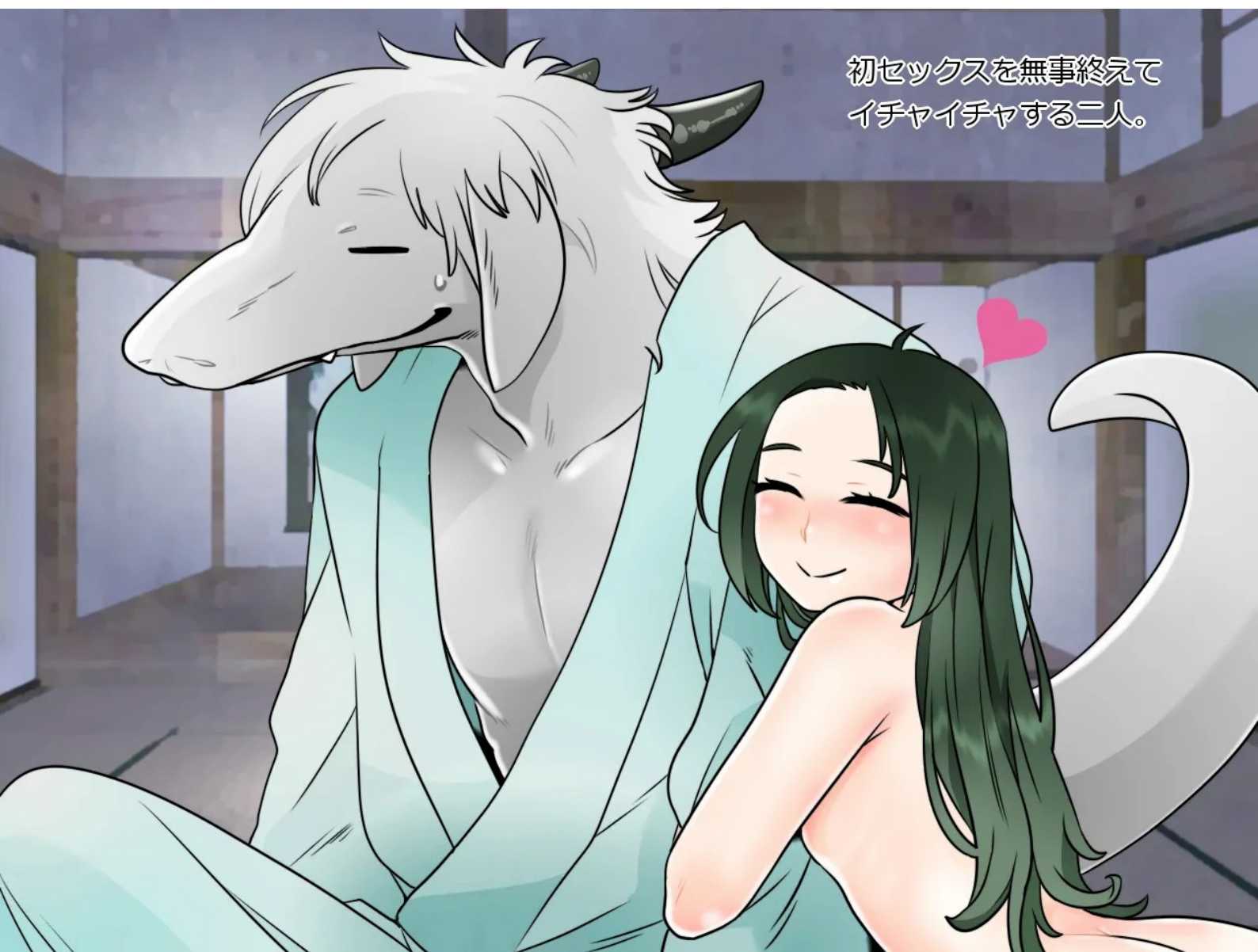
痛かったけど
すごく気持ちよかった...

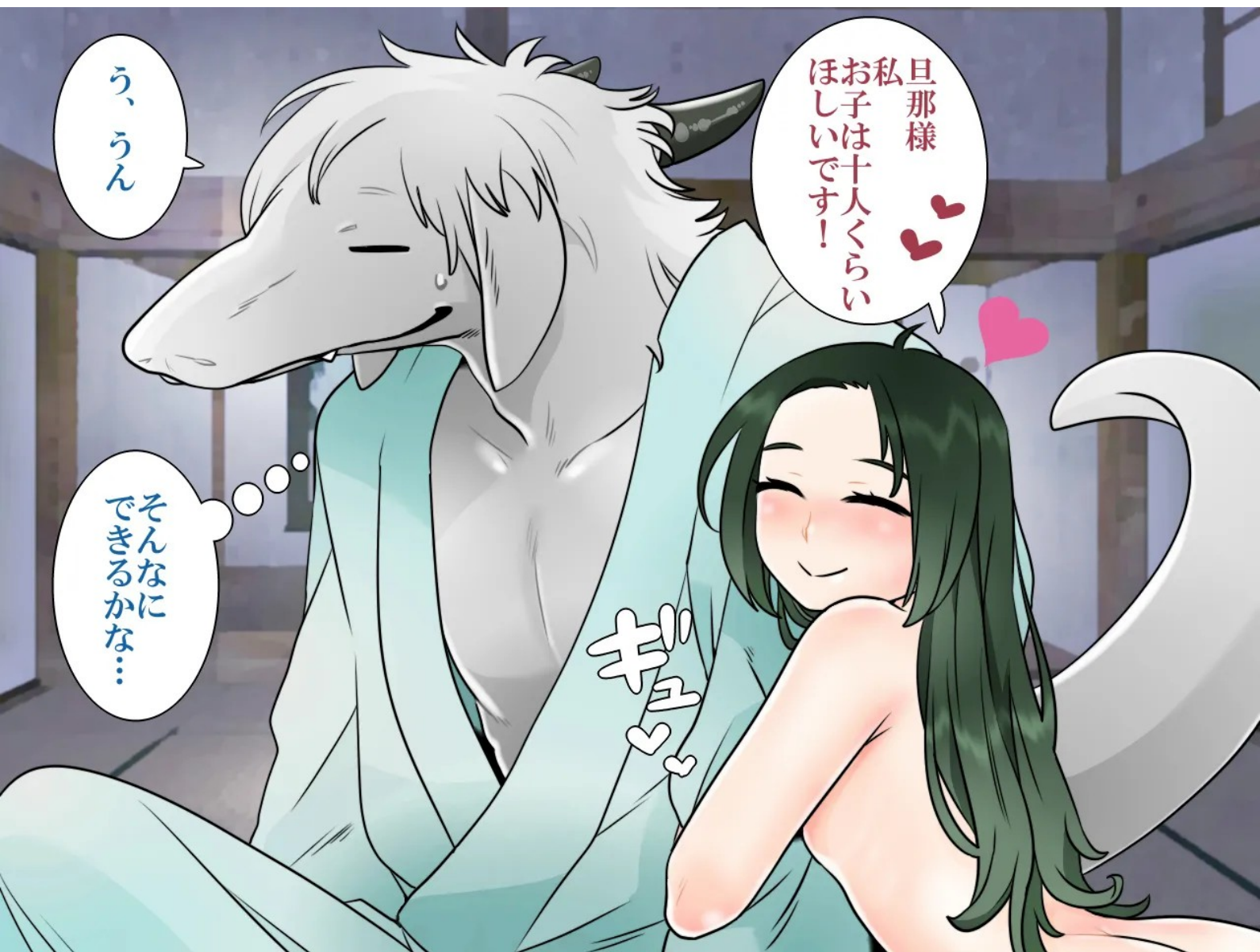
ドキ
ドキ

ホッ
ホッ

ズッ
ズッ

初セックスを無事終えて
イチャイチャする二人。





う、うん

旦那様
私
お子は十人くらい
ほしいです！

そんなに
できるかな…

ギュ
♡♡♡





